

資料 1

令和4年度から令和6年度まで京都市立中学校及び義務教育学校（後期課程）において
使用する社会科（歴史的分野）の教科書採択について

1. 教科書採択の主な経過

- ・中学校社会科（歴史的分野）の自由社「新しい歴史教科書」については、教科用図書検定規則に基づき、令和元年度の検定審査に不合格となったものの、令和2年度に再申請のうえ検定合格し、特例措置として令和3年度に新たに発行されることとなった。
- ・教科用図書無償措置法施行規則第6条第3号の規定では、採択替えを行うことも可能とされている。
- ・本市では、令和2年度において、帝国書院「社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き」の教科書を採択したところだが、令和2年度の基本方針及び選定の観点に基づき、新たに検定合格した自由社の教科書を調査研究し、帝国書院の教科書と比較・検討のうえ、外部有識者や保護者代表等のご意見も聴取しながら、改めて採択を実施することとした。

令和3年度

6月10日（木） 教育委員会において上記を確認のうえ基本方針及び選定の観点を議決

6月10日（木） 調査研究を開始

教員及び指導主事等の計7名で、新たに検定合格した自由社の教科書について、資料の収集・作成などの調査研究を開始

6月11日（金） 教科書展示会開催

～7月8日（木） 京都市総合教育センター、右京中央図書館 計2ヶ所

※法定期間（文部科学省告示）：6月11日（金）から7月31日（土）のうち14日間

7月1日（木） 教育委員会勉強会において採択事務の進捗状況について報告・質疑

7月6日（火） 学識者3名に意見聴取

7月9日（金） 保護者代表3名に意見聴取

7月15日（木） 教育委員会勉強会において採択事務の進捗状況について報告・質疑

7月29日（木） 教育委員会勉強会において採択事務の進捗状況について報告・質疑

8月5日（木） 教育委員会において使用教科書にかかる審議・採択